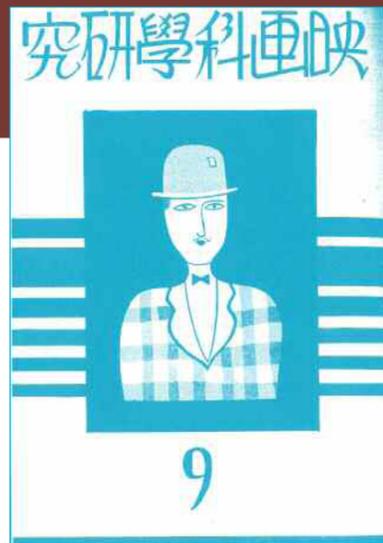


映画科学府研究

トーキー、経営、検閲、配給、シナリオ作法、映画技法……。実践から理論まで、昭和初期における映画界の根本的な問題を研究。日本における映画学の原点の一つ、『映画科学研究』全巻を収録。

映画科学研究

◆監修・解説◆
アaron・ジェロー
Aaron Gerow イェール大学教授



全5巻



映画科学研究

全5巻

[監修・解説] アaron・ジェロー ●揃定価：本体125,000円+税 ISBN978-4-8433-5577-0 C3374 A5判上製/クロス装/カバー

全5巻の構成

2019年9月刊行予定

- 1● 映画科学研究 第1巻 (1928年6月) / 第2巻 (1928年12月) 定価：本体25,000円+税 ISBN978-4-8433-5578-7
- 2● 映画科学研究 第3巻 (1929年9月) / 第4巻 (1929年12月) 定価：本体25,000円+税 ISBN978-4-8433-5579-4
- 3● 映画科学研究 第5巻 (1930年4月) / 第6巻 (1930年10月) 定価：本体25,000円+税 ISBN978-4-8433-5580-0
- 4● 映画科学研究 第7巻 (1930年12月) / 第8巻 (1931年4月) 定価：本体25,000円+税 ISBN978-4-8433-5581-7
- 5● 映画科学研究 第9巻 (1931年9月) / 第10巻 (1932年9月) 定価：本体25,000円+税 ISBN978-4-8433-5582-4

本書の特色

- 現場人による最初の科学的研究の試み
昭和初期、当時の最先端を走っていた映画監督・村田実と牛原虚彦監修のもと、1928年から1932年まで、全10号が刊行された、現場人による本格的な映画の「科学的」研究誌。
- 海外の映画理論も紹介
アメリカ、フランス、ドイツ、ソビエト等々、最新理論を紹介。
- 当時の映画界の根本的な問題を研究
各号において、当時公開された映画まるごと一本について詳細に分析するとともに、撮影所や映画館経営、検閲、映画配給、シナリオの作法、映画技法の活用方法等々、実践から理論的な問題まで幅広く取り上げる。
- 最終巻末に監修者による詳細な解題を附す

日本戦前映画論集

— 映画理論の再発見 — ●定価：本体4,800円+税
[監修] アaron・ジェロー / 岩本憲児 / マーク・ノース
日本の重要な「映画理論」を初めて体系的に編纂、気鋭研究者が日本の「映画理論」を再検討。各テーマごとに解説を附す。

日本映画論言説大系 全30巻

■監修 牧野 守 映画生誕百余年の足跡を集成する映像理論詞華集。
第I期 戦時下の映画統制期 全10巻 ●揃定価：本体150,000円+税
第II期 映画のモダニズム期 全10巻 ●揃定価：本体184,000円+税
第III期 活動写真の草創期 全10巻 ●揃定価：本体247,000円+税

国際映画新聞 全67巻・別巻1

[監修] 東京国立近代美術館フィルムセンター 国内唯一の映画経済誌という当時の濃い文句の通り、封切リストや各種統計資料、輸入配給事業から内務省などの当事者たちの声も収録。当時の状況を伝えた業界誌 (1927~1940)。 ●揃定価：本体1,702,000円+税

最尖端民衆娯楽映画文献資料集 全18巻

[監修] 牧野 守 明治から昭和初期までの日本映画と大衆娯楽、風俗に関する稀少文献を集成し、日本のサブカルチャーを再検証。大衆嗜好、社会現象、女優、表現と女性美、検閲等々から新しい視点を提示。 ●揃定価：本体263,000円+税



〒101-0047
東京都千代田区内神田2-7-6
TEL .03 (5296) 0491
FAX.03 (5296) 0493
http://www.yumani.co.jp/
e-mail eigyou@yumani.co.jp

★特にお薦めしたい方 映画史、メディア史、歴史学、思想史、社会史、政治史、近代史、文化史、風俗史などの研究者・研究機関。大学図書館。映像・メディア関係専門学校。海外の日本学関連研究施設など。

ご注文書	ゆまに書房 Tel.03(5296)0491 / Fax.03(5296)0493 年 月 日		取扱店
	映画科学研究 全5巻 揃定価：本体125,000円+税 ISBN978-4-8433-5577-0 C3374		
お名前	TEL ()		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。
ご住所			

